

市民の憩の場・滞留型観光の 小倉山森林公園開

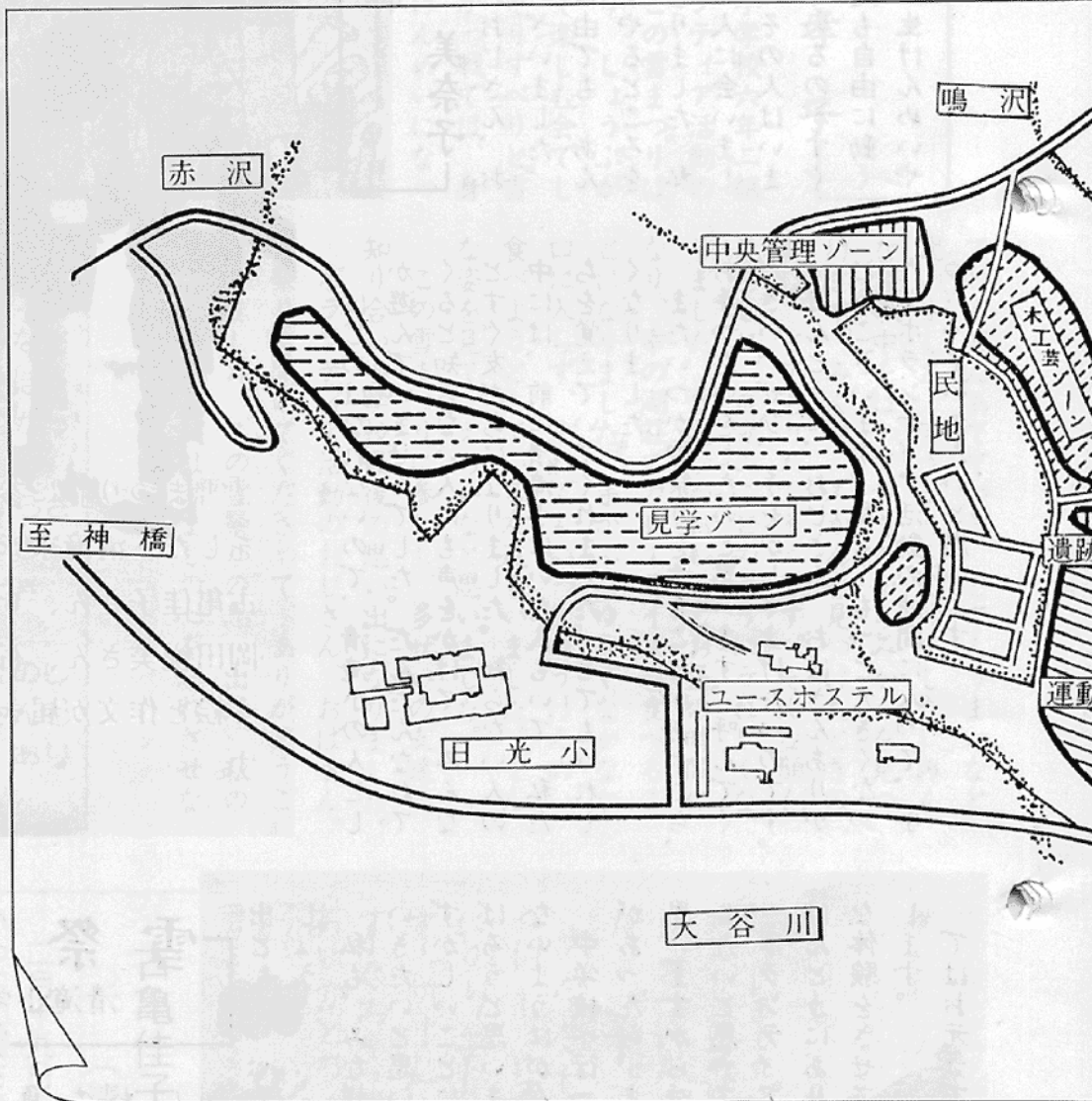
5つのゾーンに分けて整備、木

民俗、風俗を知るうえで貴重
な、かやぶき屋根四戸を林の中
に点在して復元・保存し、また
それぞれ、民具展示館、茶屋、
伝統工芸実験館、工芸品即売館

民俗資料館・遊歩道などを計画

見学ゾーン

など民俗資料館としての活用を
計画しています。各資料館を結
ぶ道路には、四季おりおりに咲
く草木を植え、訪れる人々が楽
しめる遊歩道を計画しています。



遺跡ゾーン

かけなしの遺跡
を
保護・保存

市指定文化財となっている「
かけなしの遺跡」の保護保存を
中心に整備を計画しています。
室町時代に盛んに行われた峰
修業の「生の峰」コースの駆け
出しの宿であった修験者の霊地
で、峰修業をはじめ日光の山岳
宗教の歴史を理解する場としま
す。

テニスコートや

運動公園ゾーン

自由広場に

近く完成をみるテニスコート
六面のほか、あづまや、自由広
場などを計画しています。
自由広場は、花が咲く低い木
を植え、芝張りをして園地化し、
公園を訪れる人々が自由に遊べ
る憩の場とします。